

第 10 回日本ワンヘルスサイエンス学術集会・プログラム

(令和 8 年 9 月 12 日 (土) 8:55~17:15)

8:30 受付開始

8:55 開会の挨拶 大会長：渭原博（日本ワンヘルスサイエンス学会副理事長）

9:00~11:00 一般演題研究発表 I（発表 7 分、質疑 3 分）

座長：神谷 貞浩（城西国際大学）

谷あすか（東邦大学）

1. 炭酸水素カルシウム・メゾ構造粒子 CAC-717 はアルツハイマー病変蛋白質 Tau の細胞内蓄積を阻害する

○木村展之¹、佐藤颯斗¹、添田義行²、高島明彦³、津田怜生⁴、古崎孝一⁵、
太西るみ子⁶、吉川泰弘^{1,7}

¹岡山理科大学 獣医学部、²日本大学 薬学部、³学習院大学 理学部、

⁴環境衛生薬品株式会社、⁵一般財団法人ミネラル活性化研究所、

⁶株式会社サンタミネラル、⁷共和化工 環境微生物学研究所

2. 当院における血液検査パニック値に関する取組について

○永田拓生¹、北沙織¹、鈴木美月¹

¹国家公務員共済組合連合会広島記念病院中央検査科

3. 指尖末梢血におけるマクロファージ様細胞の位相差顕微鏡観察：生体温環境下における血液細胞動態モニタリング法の可能性

○肥後 春男¹、吉田 素子¹、畑 暢子¹、宮本 正一²

¹国際メディカル研究所、²長崎総合科学大学

4. 圧注入注射器による間質内裂隙作成は間質リモデリングを介しリンパ浮腫を改善する

○西山めぐみ¹、坂口裕子²、森戸小百合¹、永瀬圭³、佐久本孟寿¹、山下邦彦²、
橋口真理子¹、福田誠⁴、戸田修二⁵、青木茂久¹

¹佐賀大学医学部病因病態科学講座、²株式会社ダイセル、

³佐賀大学医学部泌尿器科学講座、⁴佐賀大学医学部内科学講座腎臓内科学分野、

⁵高木病院病理部

5. 細胞診検体における活性化した線維芽細胞出現の意義の検討

○金田ほのか¹、宮崎みなみ¹、田中柚¹、田河凜生¹、笹島ゆう子²、藤井晶子¹、
森田茂樹³、宮田佳奈¹

¹帝京大学医療技術学部臨床検査学科、²帝京大学医学部病院病理部、³東京慈恵会医科大学
病理学講座

6. 肺腺癌における癌関連線維芽細胞の脂質と癌分化度の関連の検討

○田中然朔¹、平賀凜¹、笹島ゆう子²、森田茂樹³、宮田佳奈¹

¹帝京大学医療技術学部臨床検査学科、²帝京大学医学部附属病院病理部、

³東京慈恵会医科大学病理学講座

7. 酵素抗体二重染色法の改良

○平賀凜¹、田中然朔¹、笹島ゆう子²、森田茂樹³、宮田佳奈¹

¹帝京大学医療技術学部臨床検査学科、²帝京大学医学部病院病理部、

³東京慈恵会医科大学病理学講座

8. ヒト・動物・環境を横断する病原体サーベイランスに向けた流入下水中の遊離核酸残存性評価

○山田華蓮^{1,2}、菊池風花²、布村由香¹、Shwe Thiri Maung Maung Khin^{1,2}、大場真己¹、水谷哲也^{1,2}

¹ 東京農工大学 農学部附属 感染症未来疫学研究センター、

² 東京農工大学 ワンウェルフェア高等研究所 ワンヘルス感染制御研究領域

9. ATP 測定によるイヌ口腔内細菌評価法の検討

○黒川真榔¹、佐伯香織²、宮部真裕²、清水夕貴²、藤谷登³、畑明寿^{1,3}

¹ 岡山理科大学獣医学部獣医学科、² 岡山理科大学獣医学部獣医保健看護学科、

³ 岡山理科大学生物医科学検査研究センター

10. ビリルビンの臨床化学と新生児黄疸

○渭原博¹、谷あすか²、西口慶一³、木内幸子¹

¹ 千葉科学大学危機管理学部保健医療学科、² 東邦大学医療センター大橋病院臨床検査部、

³ 城西国際大学薬学部医療薬学科

11:00～11:40 創立 10 周年記念式典

11:40～12:00 基調講演

座長：西河 淳（東京農工大学名誉教授）

ワンヘルス研究を「点」から「面」へ

— 日本型ワンヘルスサイエンスの構築に向けて —

水谷 哲也（東京農工大学農学部附属感染症未来疫学研究センター長・教授）

12:00～13:00 昼休憩 *理事会 1号館(4F) 1404小教室

13:05～13:25 総会(会員以外の方も傍聴いただけます)

13:30～13:50 教育講演Ⅰ

座長：阪口雅弘(ITEA株式会社東京環境アレルギー研究所所長・麻布大学名誉教授)

「糖タンパク質糖鎖の構造変化を捉えた疾患診断の向上」

西河 淳(東京農工大学名誉教授)

14:00～14:40 特別講演

座長：戸田修二(国際医療福祉大学教授・佐賀大学名誉教授)

「学会設立の経緯 ― 私の教育・研究活動を通して ―」

藤谷 登(日本ワンヘルスサイエンス学会理事長・岡山理科大学名誉教授)

14:40～14:55 休憩

15:00～15:30 教育講演Ⅱ

座長：藤谷登(日本ワンヘルスサイエンス学会理事長)

「ヒトと生物が共生してきた自然―里山の今と未来―」

国武 陽子(城西国際大学経営情報学部総合経営学科教授)

15:40～17:00 一般演題研究発表Ⅱ（発表7分、質疑3分）

座長： 新垣 知輝（城西国際大学）

宮井紗弥香（北里大学）

11. A One Health multidrug resistance integrative and conjugative element links bovine mastitis-associated *Streptococcus uberis* to human-associated Gram-positive bacteria

○Thamonwan Wanganuttara¹, Hidehito Matsui², Takuya Yagisawa³, Naoki Suzuki⁴, Shoji Ogino⁵, Toshihiro Tsukui⁵, Hironobu Murakami⁶, Poowadon Muenraya¹, Iyo Uchiyama¹, Hideharu Hagiya¹, Jumpei Uchiyama¹

¹Okayama University, ²Kitasato University, ³Hokkaido Agriculture Mutual Aid Association,

⁴Hiroshima University, ⁵Nippon Zenyaku Kogyo Co. Ltd., ⁶Azabu University

12. 人と動物の東洋眼虫症

ー自然界における東洋眼虫の保虫宿主を探るー

○中村有加里¹、深瀬 徹²

¹岡山理科大学、²葛城生命科学研究所

13. 動物実験削減に向けた鶏組織由来初代培養系の構築と鶏伝染性気管支炎ウイルス野外株の増殖評価

○津本祥平^{1,2}、菊池風花²、Shwe Thiri Maung Maung Khin^{1,2}、大場真己^{1,2}、水谷哲也^{1,2}

¹ 東京農工大学 農学部附属 感染症未来疫学研究センター、

² 東京農工大学 ワンウェルフェア高等研究所 ワンヘルス感染制御研究領域

14. トウキョウサンショウウオ (*Hynobius tokyoensis*) における新規ハプロタイプの発見

○渡邊大高¹、国武陽子²、北村昭夫²、笠原孝夫³、宇井麻伶亜¹、川名秀知¹、小沼夕月¹、金澤美幸¹、松田りり¹、渭原博⁴、木内幸子⁴、神谷貞浩¹、新垣知輝¹、西口慶一¹

¹城西国際大学薬学部、²城西国際大学経営情報学部、³千葉県野生生物研究会、⁴千葉科学大学危機管理学部

15. ヤツメウナギと高等脊椎動物の心臓の相違

○西口慶一¹、渡邊大高¹、宇井麻伶亜¹、川名秀知¹、小沼夕月¹、金澤美幸¹、松田りり¹、富田武照²、植田啓一²、木村優樹²、依田貴之²、松本瑠偉²、佐藤圭一²、寺井謙介³、蛭田啓乃³、神谷貞浩¹、新垣知輝¹、渭原博⁴、木内幸子⁴、五郎丸（新海）美智子⁵、黒田潤⁵

¹城西国際大学薬学部、²沖縄美ら島財団総合研究センター、³東邦大学医学部、⁴千葉科学大学危機管理学部、⁵東邦大学薬学部

16. 日本における催幻覚性きのこの利用と民俗実践—その歴史的展開—

○糟谷大河¹、内田裕之²

¹慶應義塾大学生物学教室、²慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室

17:00～17:15 優秀賞発表／閉会の挨拶 大会長：渭原博

17:30～18:30 記念祝賀会 1号棟食堂（B1）